

取扱説明書 Ver 1.00

TP-430

# TAKIBIタープ オクタ



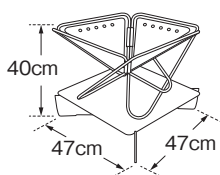
この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、キャンプ用のタープです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

**安全上の注意事項** ご使用の前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

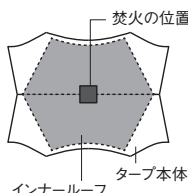
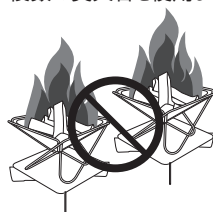
**⚠ 危険** 明らかに生命にかかわる重大な事故が予測される行為を示します。

- 本製品のインナールーフには難燃性の生地を使用していますが、不燃素材ではありません。火気や熱源に近づけると引火や火災、穴あき等の原因となります。以下の要綱を必ず守ってご使用ください。

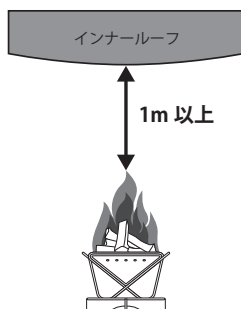
- 本製品は台座も含め全体のサイズが47×47×40(h)cm以内の焚火台の使用を想定しています。それ以上のサイズの焚火台は使用しないでください。



- タープ本体は難燃性ではありません。焚火をする際は必ずタープ本体にインナールーフを取り付け、焚火はタープの中央でのみ行ってください。また、複数の焚火台を使用しないでください。



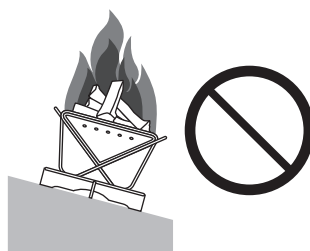
- 焚火の炎が大きく、インナールーフに近いと生地に穴が空く可能性があります。焚火の炎を調節してインナールーフから炎を1m以上離してください。



- インナールーフはタープ本体の全域をカバーしていません。風が強く、炎が焚火台の外に大きく揺らぐ場合は焚火を中止してください。火の粉がタープ本体に当たり、タープ本体の穴あき、火災の原因となる可能性があります。



- 傾斜のある地面に設営しないでください。火の粉がインナールーフで覆われていないタープ本体にかかる恐れがあります。また、タープや焚火台は必ず平たんな地面に設営してください。



- 焚火を行う際は、必ず280cmのウイングポールをご使用ください。短い長さのウイングポールを使用すると、炎がインナールーフに近すぎ、火災や生地の破損の原因となります。

- タープ本体の素材は難燃素材ではありません。インナールーフを使用しない場合は、タープの下で焚火を絶対に行わないでください。また、燃烧式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、ライター、タバコなどの裸火や炎から遠ざけて使用してください。

**⚠ 警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- ご使用の前に、本製品を点検し各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお買い求めいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービス係に点検または修理を依頼してください。
- 気象状況には常に細心の注意を払い、風の強い時や悪天候が予想されるときは速やかに撤収して安全な場所へ避難してください。
- タープは表面積が大きく体感風量よりはるかに大きな力を受けます。ご使用中はペグやロープがしっかりとつながれているかどうかを点検してください。強風下ではタープの使用を中止してください。
- 風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な出水などの恐れのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。

**⚠ 注意** ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

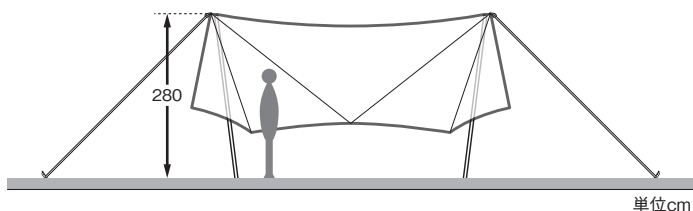
- 本製品は常設用ではありません。タープの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こします。
- 日差しによりタープの表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分にご注意ください。
- 焚火や花火などのそばで設営・撤収をしないでください。火の粉を被り、生地に穴をあけてしまう場合があります。
- タープの設営・撤収の際は、風に飛ばされないようポールをしっかりと支え、ペグを確実に打ち込んでください。ポールが倒れたり、ポールの先端がハネ返るなどして思わぬ事故に繋がる恐れがありますので必ず周囲の安全を確認して作業してください。
- ペグとロープでしっかりとタープを固定してください。
- 薄い生地を使用していますので、生地を引っ張りすぎると破損する恐れがあります。ご注意ください。
- 足もとの設営用ロープやペグにはご注意ください。足を引っ掛けて転倒し、思わぬ事故の原因となります。

## 初めてお使いになる前に

- 品質には万全を期しておりますが、お使いになる前に必ず試し張りを行い、付属品や設営道具を確認してください。万一不具合や付属品の欠品があった場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
- 本製品にはポール・ベグ・ハンマー等は含まれておりません。

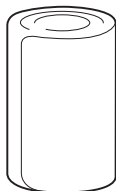
□基本的な設営には別売りのウイングポール×2本、ベグ×8本が別途必要です。  
下記の推奨サイズをご参考の上、ご用意ください。

□推奨ポール・ベグサイズ  
280cmウイングポール×2本  
打ち込み長さ25cm以上のベグ×4本(各コーナーのロープに使用)  
打ち込み長さ35cm以上のベグ×4本(メインコーナーの二又用ロープに使用)

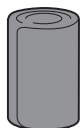


## セット内容

セット内容は一般的な条件下での設営を基本としたものです。基本的な設営には280cmウイングポール×2本、ベグ×8本が別途必要です。上記推奨サイズをご参考のうえ、ご用意ください。また、ベグやロープ自在は消耗品です。常に予備を携行することをお勧めします。



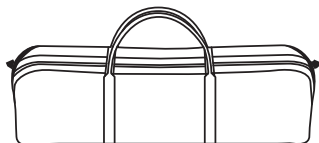
タープ本体



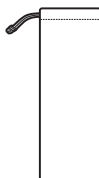
インナールーフ



自在付ロープ  
(二又用10m×2、二又用7m×2、3m×4、2m×4)



キャリーバッグ×1



ポールケース×1

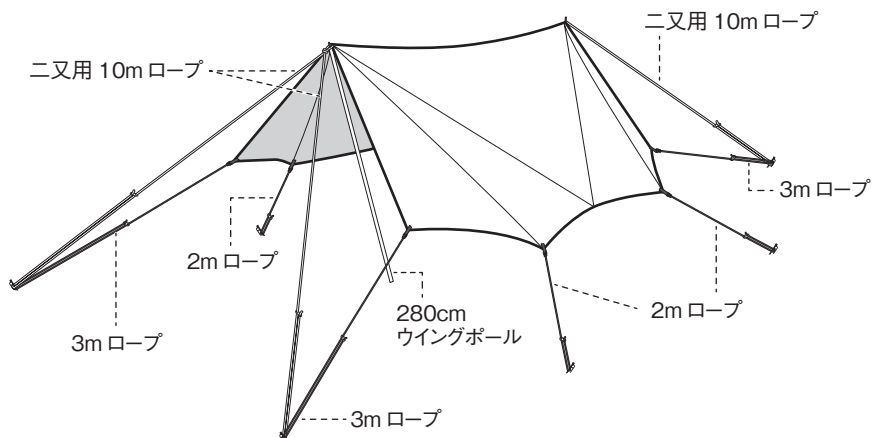


ベグケース×1

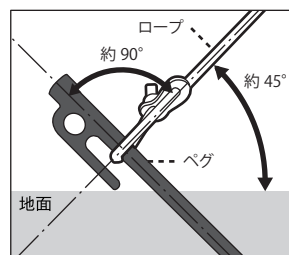
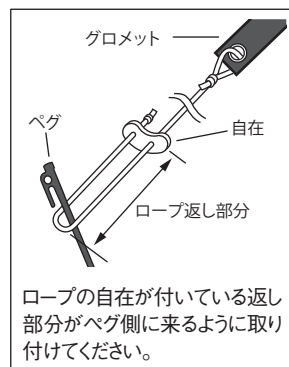
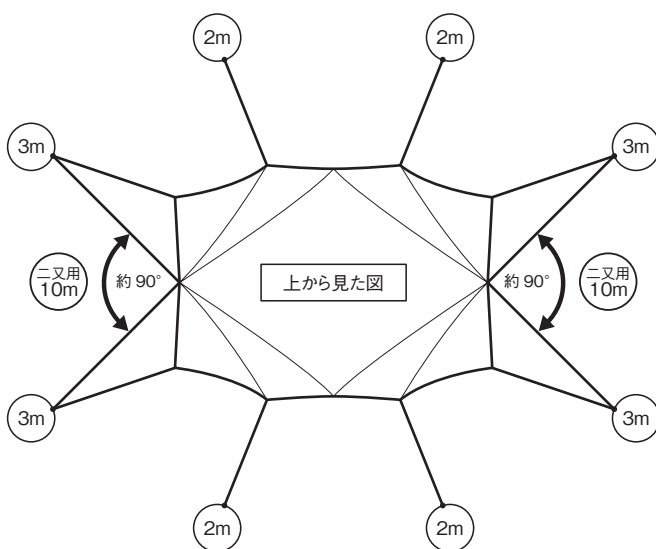


取扱説明書(本書)×1

## 自在付ロープ・ペグダウンの位置



各ロープの固定、ペグダウンの位置は下図のように行ってください。



※二又用ロープのロープ間の角度が上から見て90°以上広い位置でペグダウンするとウイングポールにテンションが伝わず、正しく設営することができなくなりますので注意してください。

※ペグダウンはタープからできるだけ遠くに行ってください。設営したとき、ロープの角度が地面に対して約45°となるのが理想的なペグダウンの位置です。また、ペグを打ち込む角度はロープに対して90°になるようにペグダウンします。

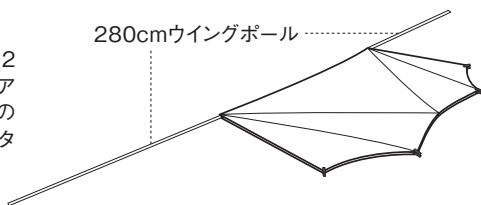
## 設営の手順 より安全に設営するためにも必ず2人以上で設営してください。

設営・撤収は以下の説明に従い繰り返し練習し、実際のキャンプに備えてください。また、付属品が全て揃っているか前もってご確認ください。無理な設営・撤収は本体やフレームや本体の破損や事故の原因になります。本書をよくお読みになりご使用ください。

### ① タープを地面に広げます。

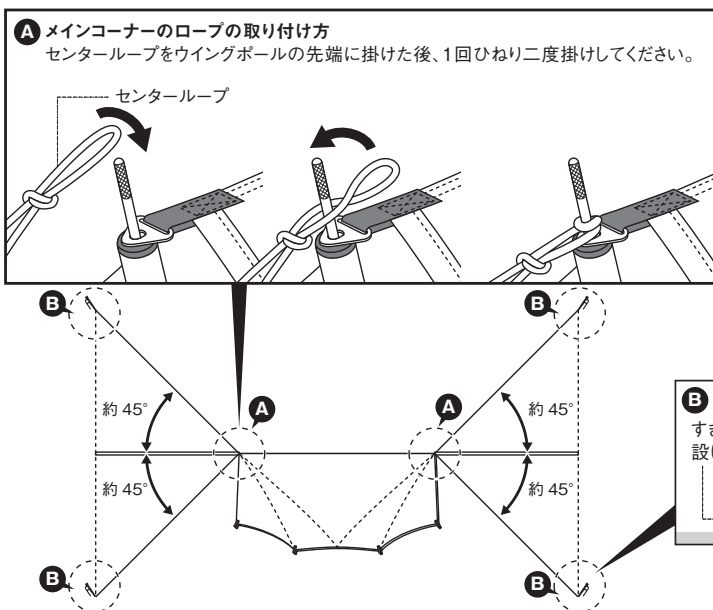
タープ本体を設営する平坦な場所に図のように2つ折りの状態で広げてください。風の向きやレイアウトを考慮してタープの向きを設定してください。この時、280cmウイングポールも先端をタープ側にし、タープの稜線と一直線になるように置いてください。

280cmウイングポール



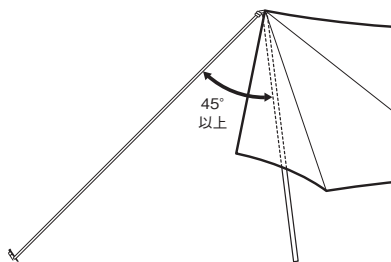
### ② ロープを取り付けます。

ウイングポールの先端をメインコーナーにある三角金具に差し込み、その上から二又用10mロープのセンターロープを掛けてください。(2カ所) その後、ロープをウイングポールを中心に約45°開いた方向へロープの先端とウイングポールの下端が一直線になる位置まで伸ばし、返し部分をベグダウンしてください。  
※後で他のロープも掛けられるように、ベグは完全には打ち込まず、すき間を設けてください。

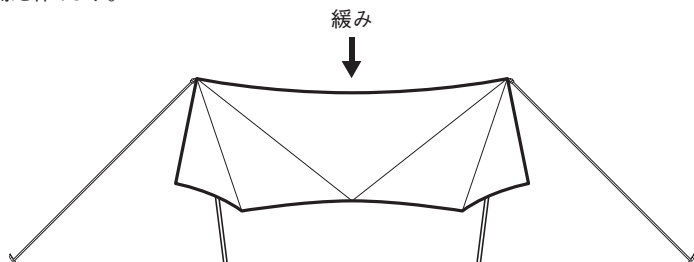


### ③ ウイングポールを立ち上げます。

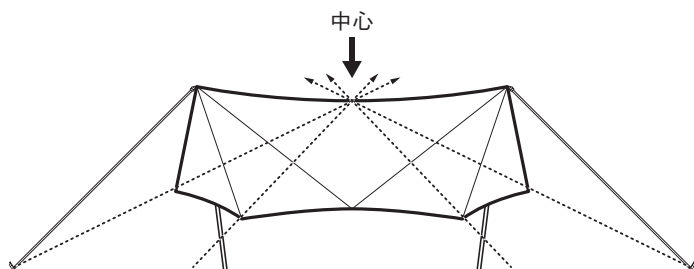
各ロープを一度緩めた後、ウイングポールを下端がタープの内側になるように1本ずつ立ち上げてください。その後、二又用ロープの自在の位置を調節してテンションをかけてタープを自立させてください。ウイングポールを立ち上げる人と二又用ロープの長さを調節する人で分かれて声を掛け合いながら作業をしてください。



- ④ タープの稜線を緩めます。  
二又用10mロープの自在の位置を調節し稜線を2割程度緩ませた状態にします。この緩みが完成時の美しい曲線を作ります。



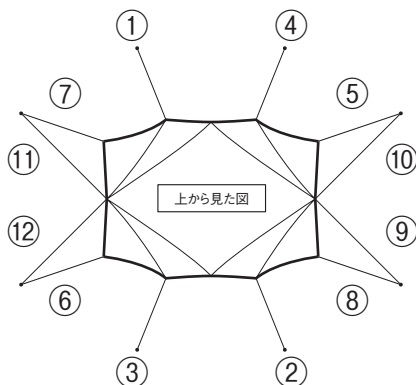
- ⑤ 各コーナーにロープを取り付けペグダウンします。  
4ページの「自在付ロープ・ペグダウンの位置」に従ってタープにロープを取り付けペグダウンしてください。ロープはタープの中心から両翼のコーナーを結ぶ延長線上(各コーナーのグロメット付テープの取り付け方向の延長線上)に引っ張ってください。  
※ロープを引く方向が狂うとシワの原因になり、正しく設営することができなくなりますのでご注意ください。  
※この手順の後、すき間を設けて打ち込んだペグを完全にペグダウンしてください。



- ⑥ 各ロープのテンションを調節します。  
3mおよび2mロープから図の番号順に自在の位置を調節してテンションを掛けてください。ロープは均等な力で引き、稜線の緩みが綺麗に取れた後に、二又用ロープのテンションを掛けてください。最後にすべてのロープをもう一度、図の番号順に引いてください。

※ロープの引き過ぎに注意してください。強く引き過ぎている場合は、その方向に大きなシワが発生します。シワの出ているコーナーのロープを緩めて、全体のテンションバランスを調整してください。

※タープが緩んだ状態やシワの入った状態で使用すると、タープ本来の機能が十分に発揮されず、風を大きく受けて倒れたり、雨が流れず溜まってしまう等、大変危険です。



## インナールーフの取り付け方法

インナールーフには難燃性のある生地を使用していますが、誤って取り付けられた状態で焚火をすると、火災の原因となる可能性があります。

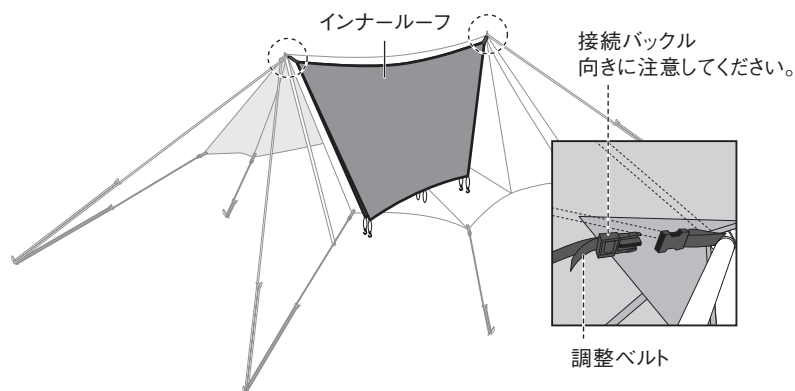
### ① インナールーフのバックルを接続します。

タープ本体のバックルに手が届くように一度ウイングボールを倒し、インナールーフの接続バックルをメインコーナーの内側に接続してください。接続バックルはベルトの端部が見える側が下になる向きで接続してください。(2カ所) 接続した後、ウイングボールを立て直し、インナールーフの調整ベルトでテンションを調整してください。

※ウイングボールは一本ずつ倒して作業してください。ウイングボールの下端の位置にペグなどを刺しておくと、立て直す際の目印になります。

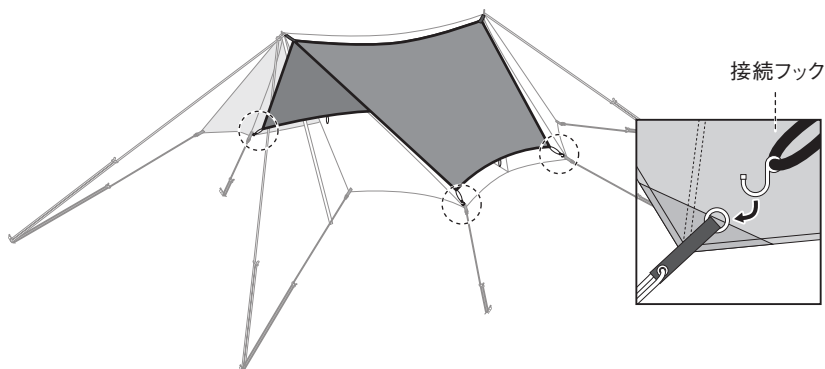
※接続バックルが付いているベルトがねじれないように注意してください。

※インナールーフの緩みすぎ、張すぎにはご注意ください。緩みすぎている場合、焚火との距離が近くなり大変危険です。張すぎの場合、タープ本体の稜線が緩みシワが発生します。



### ② インナールーフの各コーナーを接続します。

インナールーフの角にあるコーナーのフックをタープ本体の各コーナーにあるリングに引っ掛けてください。(4カ所)





## 両翼の中央を跳ね上げる場合

□両翼の中央を跳ね上げるにより、タープ下の空間を広げることができます。両翼の中央を跳ね上げる場合、通常の設定方法に加えてウイングボール×2とベグ×4が必要になります。下記の推奨サイズをご参考の上、ご用意ください。

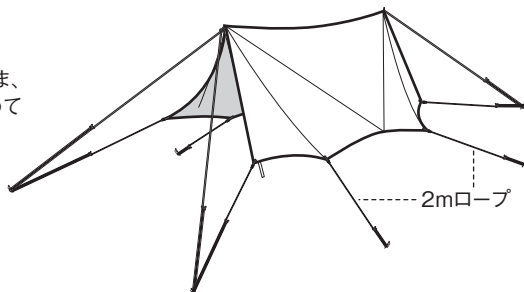
□推奨ボール・ベグサイズ

140cmウイングボール×2本

打ち込み長さ25cm以上のベグ×4本(二又用ロープに使用)

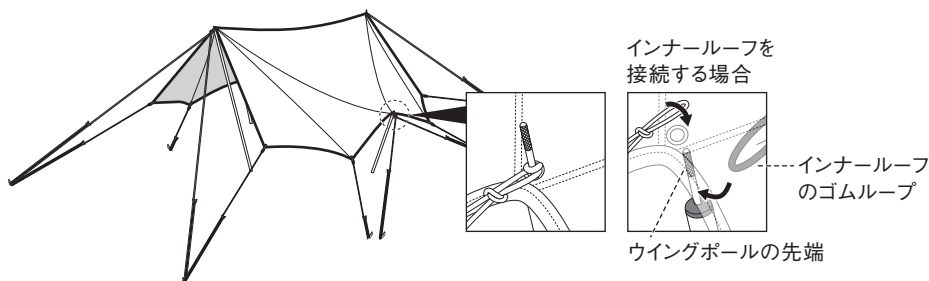
### ① ロープを緩めます。

ウイングボールを入れるため、ベグは刺したまま、タープに取り付けられている2mロープを緩めてください。(4カ所)



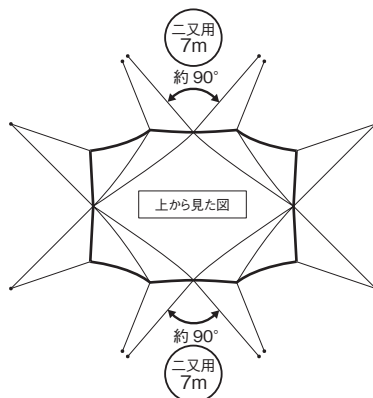
### ② ウイングボールを差し込みます。

タープ本体の両翼の中央にあるグロメットにウイングボールの先端を差し込んでください。その上から二又用7mロープのセンターループを掛けてください。(2カ所)ロープ先端の返し部分は自在の位置を調節し、すべて同じ長さにしてください。インナーロープを取り付けている場合はウイングボールの先端にインナーロープ両翼の中央にあるゴムループを掛けてからタープのグロメットに通してください。

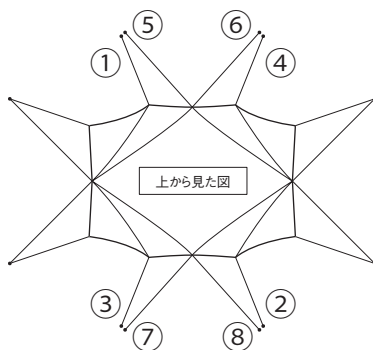


### ③ 二又用ロープをベグダウンします。

図を参考に二又用ロープをベグダウンしてください。両翼の内側のロープと共通のベグを使用します。必要に応じてベグを打ち直してください。



- ④ 各ロープのテンションを調節します。  
3mおよび2mロープから図の番号順に自在の位置を調節してテンションを掛けてください。ロープは均等な力で引き、稜線の緩みが綺麗に取れた後に、二又用ロープのテンションを掛けてください。最後にすべてのロープをもう一度、番号順に引いてください。

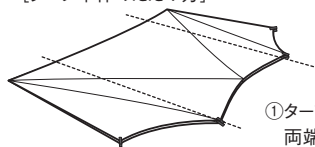


## 撤収の手順 必ず2人以上で撤収してください

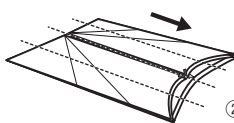
タープの下にもものがないことを確認してから撤収を始めてください。インナールーフの下で焚火台や燃焼器具を使用していた場合は、必ずタープの外へ移動させ、タープから十分に距離を空けてください。

- ① 両翼の中央を跳ね上げている場合は140cmウイングポールを倒し、二又用ロープとタープ、インナールーフのゴムループから先端を抜いてください。
- ② インナールーフを取り付けている場合は各コーナーのフックを取り外した後、バックルを取り外してください。バックルを取り外す際はバックルに手が届くように一度ウイングポールを倒してください。ウイングポールはバックルを取り外した後、再度立て直してください。
- ③ タープ本体のメインコーナー以外の各コーナーに取り付けているロープのベグを抜き、ロープを取り外してください。
- ④ 280cmウイングポールを倒し、二又用ロープとタープから抜いてください。
- ⑤ タープとインナールーフをそれぞれ二つ折りにした状態で地面に置き、キャリーバッグの長さに合わせてタープ本体を折りたたみ、キャリーバッグの中に入れてください。

[タープ本体のたたみ方]

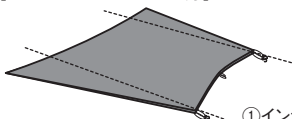


① タープの中央に向かい  
両端を内側に折ってください。

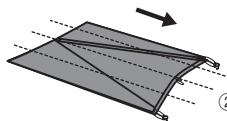


② 縦に4つ折りし、矢印の  
方向に巻いてください。

[インナールーフのたたみ方]

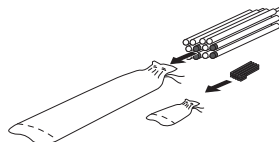


① インナールーフの中央に向かい  
両端を内側に折ってください。



② 縦に4つ折りし、矢印の  
方向に巻いてください。

- ⑥ ウイングポールやベグはそれぞれ付属のポールケース、ベグケースに収納してください。ポールやベグをむき出しの状態で収納するとタープ本体やインナールーフの生地を損傷することがあります。  
※ベグやロープの置き忘れにご注意ください。



## 撤収・収納時の注意事項

- 十分に乾燥してから収納してください。
- ペグは全て抜き、汚れを落としてペグケースに頭を下に向けて収納してください。ペグの紛失、抜き忘れにご注意ください。

## 応急処置

- 不測の事態により本体生地が損傷する場合がありますので、ガムテープやビニールテープ、添え木になるようなパイプなどのリペア用品を携行し、速やかに応急処置を施してください。損傷したまま放置すると、さらに大きく破れたり、修理不能になる場合があります。損傷の度合いが激しいものは速やかに撤収してください。
- 生地が破れてしまったり、穴があいてしまったときは、速やかにガムテープ等で生地の両面から貼り合わせるか、撤収してください。

## 撥水・防水性能について

- タープ本体の生地には高性能の撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能(撥水のしかたや耐久性)に若干の差が見られる場合があります。ご了承ください。また、長期にわたりご使用になると撥水性能が低下します。撥水性能が衰えてきたときは、市販の撥水スプレーなどを使用してください。スプレーをご使用の際はスプレーの注意書きをよくお読みください。
- タープ本体には防水性の高い生地を使用しておりますが、長期間雨水などによって集中的に高い水圧が加わりますと水が浸み込む場合があります。ご注意ください。

## 紫外線の影響について

- タープ本体の生地にはUVカット加工を施しています。UVカット加工は人体にとって有害な紫外線の透過を抑えるとともに、生地の強度劣化を緩和します。  
※UVカット加工は紫外線による人体の影響や素材劣化を防止するものではありません。
- タープ本体の生地は長期間日光にさらされた場合、退色や強度低下などの劣化を起こします。常設用として使用しないでください。
- 紫外線の影響と思われる素材の劣化により、耐久限度を超えたものは修理できない場合があります。

## ポリエステル・コットン混紡生地について

- インナールーフには難燃性の生地を使用していますが、使用環境や使用方法により生地に穴が空いたり、損傷する可能性があります。本書の注意事項をよく読んでご使用ください。
- 煙やススなどの汚れが付着した場合は、汚れのある箇所に水で濡らした布などを押し当てて汚れを取り除いてください。
- 水気や湿気を含むことによるカビや異臭、汚れが発生しやすい生地です。十分に乾燥していることを確認してから収納してください。保管する際は極力地面から離れた乾燥した場所で保管してください。

## メンテナンス・保管

- 長期間ご使用しなかった製品を再度お使いになる際は、本製品を点検し各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお買い求めいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービス係に点検または修理を依頼してください。
- 本製品は生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、若干の色移りが発生する場合があります。ご了承ください。
- 濡れたままでの保管はカビや異臭、生地の色移り、生地の劣化や汚れ等のトラブルの原因となります。使用後は必ず風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシ等で汚れを落としてから保管してください。
- ボールは表面の汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。濡れたまま保管すると腐食し、強度が低下します。ジョイント部分は常に清潔にし、少量のシリコン系潤滑剤を薄く塗布してください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
- ご使用により、広範囲にわたり素材が劣化し、耐久限度を超えたものは修理できない場合があります。
- 次のキャンプに備え、上記の通り十分に保守、点検をしてください。

## 品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店様もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は修理できない場合もありますので予めご了承ください。

1. 素材の経年劣化による損害など商品の寿命 / 2. 改造および粗雑な取扱いによる故障 / 3. 取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障 / 4. 不測の事故による商品の故障 / 5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障 / 6. ゴミやさびによる故障 / 7. 分解したことによる不具合の発生または破損 / 8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合 / 9. 摩擦によるパーツの変化及びそれによる故障 / 10. 他社製品との組み合わせによる故障

## 修理について

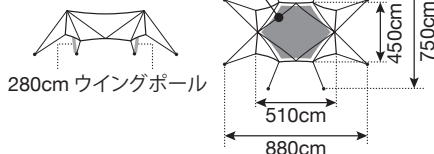
●本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。●修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。●修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。●修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。 1. 保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。 / 2. 保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

## スペック

- 材質：タープ本体／210Dポリエステルオックス・PUコーティング耐水圧1,800mmミニマム・テフロン撥水加工・UVカット加工、インナールーフ／ポリエステル・コットン混紡
- セット内容：タープ本体、インナールーフ、自在付ロープ（二又用10m×2、二又用7m×2、3m×4、2m×4）、キャリーバッグ、ボールケース、ペグケース
- キャリーバッグサイズ：83×25×26(h)cm
- 重量：8.9kg

○対応人数 6～8名

※インナールーフ付属



不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

**スノーピークユーザーサービス**

**0120-010-660** (9:00～17:00)

Email: [userservice@snowpeak.co.jp](mailto:userservice@snowpeak.co.jp)

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456

Tel. 0256-46-5858 / Fax. 0256-46-5860

[www.snowpeak.co.jp](http://www.snowpeak.co.jp)

MADE IN CHINA

Instruction Manual Ver 1.00

**TP-430**

# **Takibi Tarp Octa**



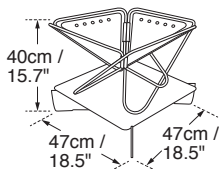
Thank you for purchasing a Snow Peak product. This product is a tarp used for camping. For safety, read the following instruction manual before use. Please keep it safe for future reference. Finally, if you find anything that you do not understand in the description or any problems with the product, please stop use immediately and contact the retailer or Snow Peak Customer Service.

**Safety Precautions: Before use, please read thoroughly to ensure safety and avoid accidents.**

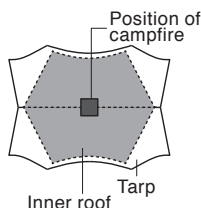
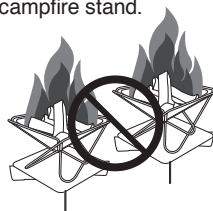
**⚠ DANGER / Misuse could easily result in a serious accident or death.**

- The inner roof of this product uses flame-retardant material, but is not fireproof. Bringing it too close to fire or other heat source may result in catching fire or burning holes into the material. Follow the guide below for using this product.

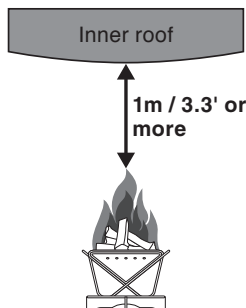
- This product can be used with a Pack & Carry Fireplace as long as its total size is within 47×47×40(h)cm / 15.7"×18.5"×15.7" including its base. Do not use any Pack & Carry Fireplace larger than this size.



- The tarp itself is not flame-retardant. Be sure to attach the inner roof to the tarp when enjoying a campfire, which should only be set up at the center of the tarp. Do not use more than one campfire stand.



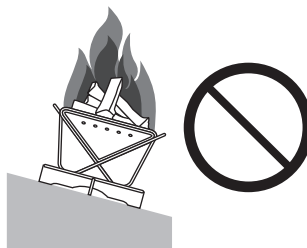
- If the flame of the campfire is too large or too close to the inner roof, it may burn holes into the material. Adjust the flame of the campfire to ensure that the flame is at least 1m / 3.3' away from the inner roof.



- The inner roof does not cover the entire tarp. Do not continue burning a campfire when the wind is strong and making the flame sway outside of the Pack & Carry Fireplace. Sparks may hit the tarp and burn holes in the material or cause fire.



- Do not set up the tarp on sloped ground. Sparks may hit the tarp where it is not covered by the inner roof. The tarp and Pack & Carry Fireplace should always be set up on flat ground.



- If you are planning to start a campfire, be sure to use the 280cm / 9.2' wing poles. Using the shorter wing poles makes the flame come too close to the inner roof, which creates a risk of fire or damage to the material.

- The material of the tarp is not flame-retardant. If you do not plan to use the inner roof, do not start a campfire under the tarp. Only use the tarp away from combustion-based heat sources (such as lanterns, stoves, or heaters) or open flames (such as matches, candles, lighters or cigarettes).



**WARNING / Misuse could result in serious injury or death.**

- Before using the product, check each part for abnormalities. If there are abnormalities, take the product to the dealer or Snow Peak Customer Service for inspection or repair.
- Pay close attention to the weather. If there are strong winds or extreme weather is in the forecast, pack up camp immediately and evacuate to a safe place.
- The tarp has a large surface area and receives a significantly larger force than the sensed wind power. During use, inspect the pegs and ropes to ensure firm connection. Do not use the tarp under strong wind conditions.
- Choose a flat, well-drained area with firm ground to pitch the tarp. Choose a place with no chance of avalanches, landslides, wind gusts, or sudden flooding.



**CAUTION / Misuse could result in injury to the user and/or damage to property.**

- This product is not for permanent setup. Leaving the tarp out in the sun for long periods of time can cause the material to fade in color or deteriorate and lose strength.
- Sunlight can cause the surface of the tarp to heat up, potentially causing low-temperature burns. Be especially cautious when handling.
- Do not set up or pack up the tarp near a campfire or fireworks. Sparks can create holes in the material.
- Firmly hold the poles and use the pegs properly so that it won't be blown away by the wind when setting up or taking down the tarp. Unexpected accidents may occur due to a pole falling or a pole end recoiling. Ensure that the surrounding area is safe before working.
- Use the pegs and ropes to secure the tarp in place.
- As this tarp is made of thin material, pulling at it with strong force may cause damage. Be cautious when handling.
- Pay attention to the setup pegs and ropes at your feet. Otherwise, you may trip on it and fall, which can further lead to unexpected accidents.

## Before using for the first time

- While utmost care is taken to ensure quality, be sure to test it first and check all the accessories and setup tools before actual use. If you find any defects or missing items, contact your local dealership or Snow Peak User Service.
- This product does not include any poles, pegs, or hammers.

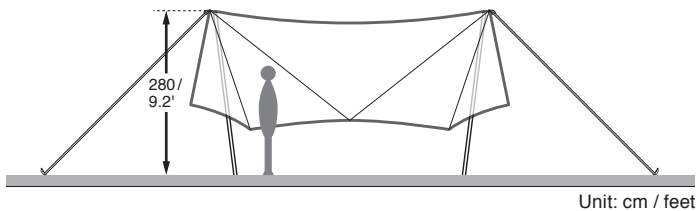
☐ For basic setup, you need two wing poles and eight pegs, which are sold separately. Purchase the necessary items upon referencing the recommended sizes below.

☐ Recommended pole and peg sizes

280cm / 9.2' wing pole × 2

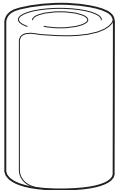
Peg with a drive length of 25cm / 9.8" or more × 4 (used for a rope in each corner)

Peg with a drive length of 35cm / 13.8" or more × 4 (used for the forked rope in the main corner)

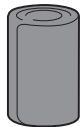


## Contents

The contents of the set are based on setting up the tent in standard conditions. For basic setup, you need two 280cm / 9.2' wing poles in addition to this product. Purchase the necessary items upon referencing the recommended sizes above. Pegs and rope tensioners are consumable items. Having spares with you at all times is recommended.



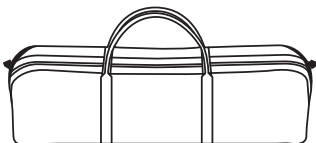
Tarp



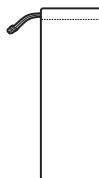
Inner roof



Rope with Rope Tensioner  
(Forked 10m / 32.8'×2, forked 7m / 23'×2,  
3m / 9.8'×4, 2m / 6.6'×4)



Carry bag × 1



Pole case × 1



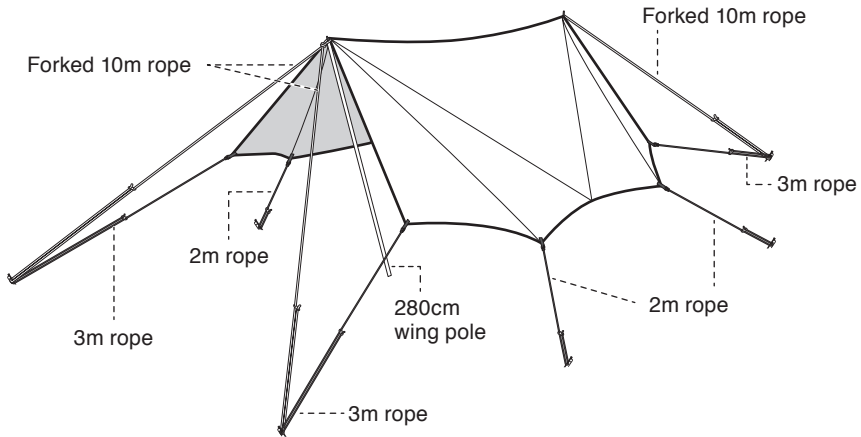
Peg case × 1



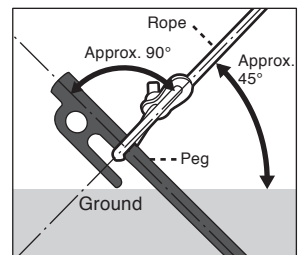
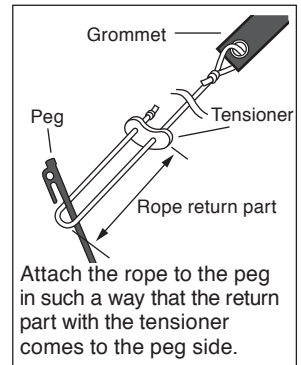
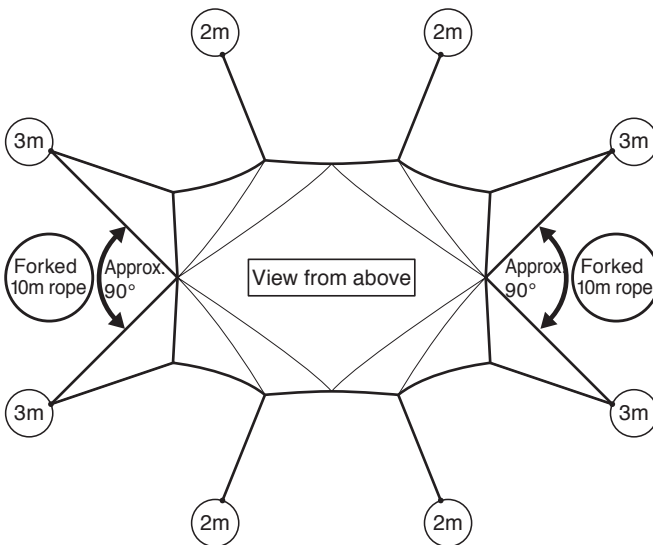
Instructions  
(this document) × 1



## Rope with Rope Tensioner and Pegging Locations



Refer to the following diagram when securing the ropes and pegging the product down.



\*Pegging the forked ropes in locations where the angle between the ropes are more than 90° looking from above prevents proper tension from being applied to the wing poles, which further compromises correct setup.

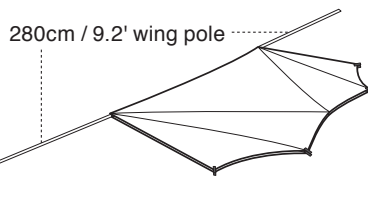
\*Peg the ropes down in locations as far from the tarp as possible. The ideal pegging location is where the angle between the rope and the ground is approximately 45° when the tarp is set up. The angle to drive the pegs should be 90° to the rope.

**Setup Procedure** Make sure to set up with two or more people in order to set up more safely.

Follow the instructions below to practice setting up and packing up this product several times in order to prepare yourself for the actual camping. Check in advance that all accessories are supplied. Inadequate setup and packing up may result in damage to the main unit or poles and further lead to accidents. Carefully read this document to ensure correct use.

**① Spread the tarp on the ground.**

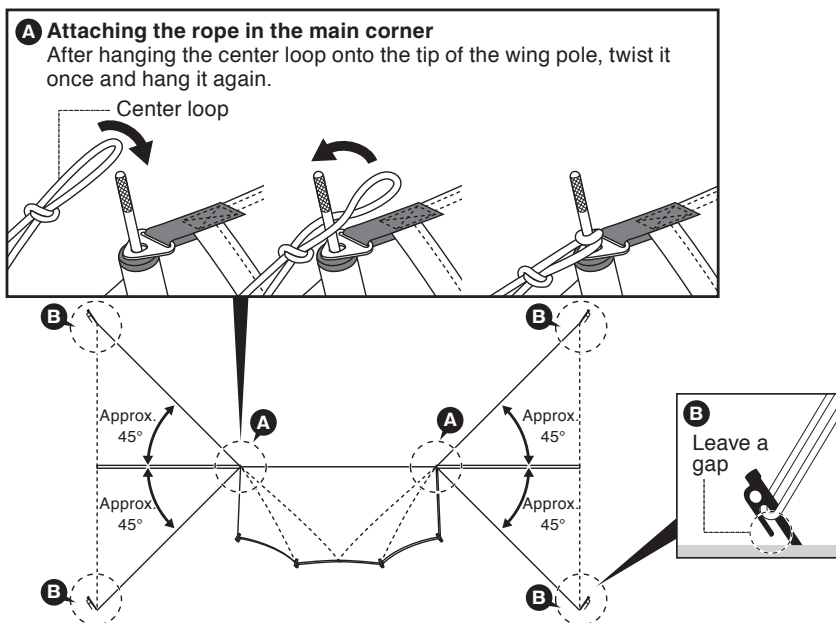
Spread the tarp folded in two as shown in the picture on flat ground where you want to set up the tarp. Consider wind direction and layout when determining the orientation of the tarp. In doing so, place the tip of the 280cm / 9.2' wing pole on the tarp side so that it lies along the extension of the ridge line of the tarp.



**② Attach the ropes.**

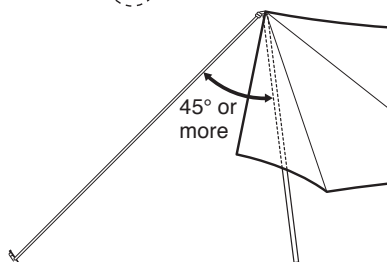
Insert the tip of the wing pole into the triangular fitting at the main corner, and then hook the center loop of the forked 10m / 32.8' rope over it. (2 locations) Extend each ropes in the direction where it opens up approximately 45° from the wing pole, to the position where the end of the rope and the bottom end of the wing pole are aligned in a straight line, and peg down the return part.

\*Do not drive the peg in completely, as you will be hooking another rope later. Leave some gap.



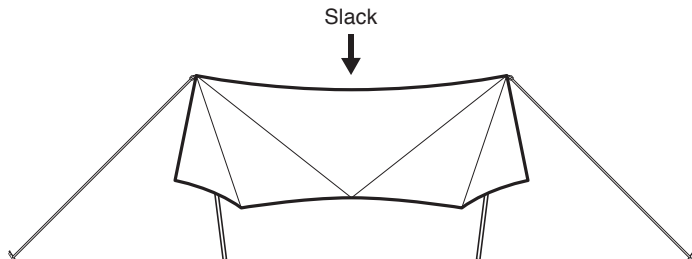
**③ Stand up the wing poles.**

After you temporarily loosen each rope, stand up the wing poles one at a time while making sure that the bottom end comes inside the tarp. Then adjust the position of the tensioner of the forked rope to apply tension, lifting up the tarp. Have one person lift up the wing pole while another person adjusts the length of the forked rope. Communicate and work in cooperation.



#### ④ Slacken the ridge line of the tarp.

Adjust the position of the tensioner of the forked 10m / 32.8' rope to slacken the ridge line about 20%. This slack creates the beautiful curve when the tarp setup is complete.

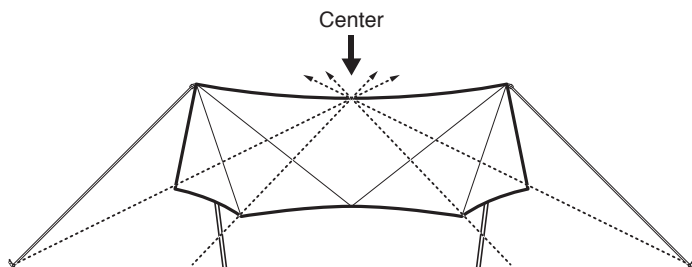


#### ⑤ Attach a rope to each corner and peg it down.

Refer to "Ropes with Rope Tensioner and Pegging Locations" on page 4 for instructions on how to attach the ropes to the tarp and peg down the ropes. Pull the ropes in the direction of the extension of the respective lines that connect the corners on both wings to the center of the tarp (extension in the direction of grommeted tape attachment on each corner).

\*If a rope is not properly pulled in the appropriate direction, it can result in wrinkles, which prevents correct setup.

\*After this procedure, drive the pegs completely into the ground.

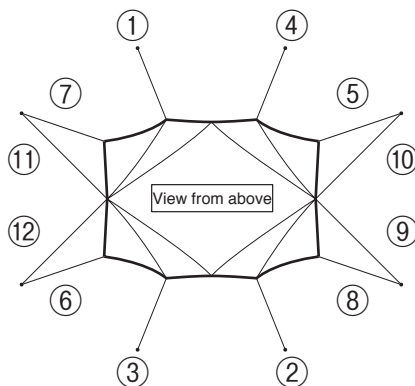


#### ⑥ Adjust the tension of each rope.

Adjust the position of the tensioner of the 3m / 9.8' and 2m / 6.6' ropes in the order indicated in the picture to apply tension. Pull the ropes evenly, and after the slack of the ridge line becomes appropriate, apply tension to the forked rope. Finally, pull each rope again in the order indicated in the picture.

\*Do not excessively pull the ropes. If any rope is pulled too strongly, a large wrinkle will form in that direction. Loosen the rope at the corner where a wrinkle is present to adjust the tension balance of the entire setup.

\*Using the tarp with a slack or wrinkle compromises the tarp's intended performance, which can result in falling when exposed to strong winds, rainwater pooling on the tarp, or creating other very dangerous conditions.



## Attaching the Inner Roof

While the inner roof uses flame-retardant material, if this is attached incorrectly, having a campfire may result in fire.

### ① Connect the buckle of the inner roof.

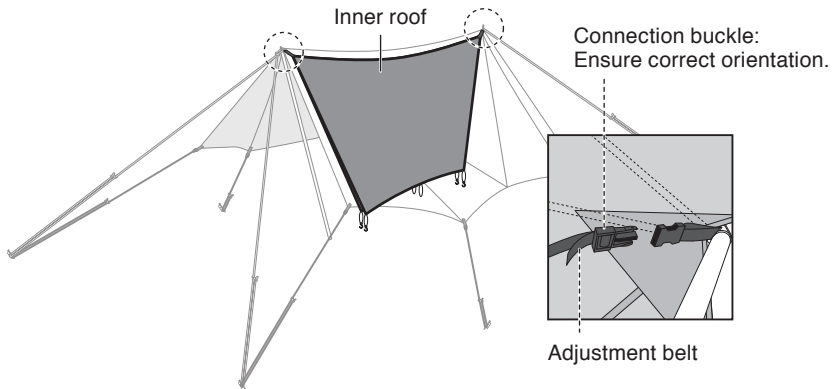
Temporarily pull down the wing pole so that you can reach the buckle on the tarp. Attach the inner roof connection buckle to the inside of the main corner.

The connection buckle should be connected with the side on which the belt end is visible faces down. (2 locations) After connecting, stand up the wing pole again and adjust the tension using the inner roof adjustment belt.

\*Pull down and work with one wing pole at a time. Leaving a peg in the location of the bottom end of the wing pole can be a guide mark for standing up the wing pole again.

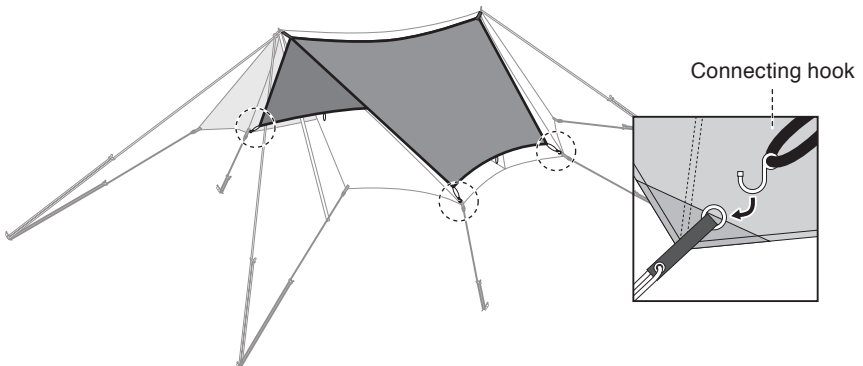
\*Be careful not to allow any twists in the belt with the connection buckle.

\*Make sure that the inner roof is not too slack or too tense. A slacked inner roof can come close to a campfire, creating a dangerous condition. An inner roof too tight can cause a slack in the tarp's ridge line and produce wrinkles.



### ② Connect the corners of the inner roof.

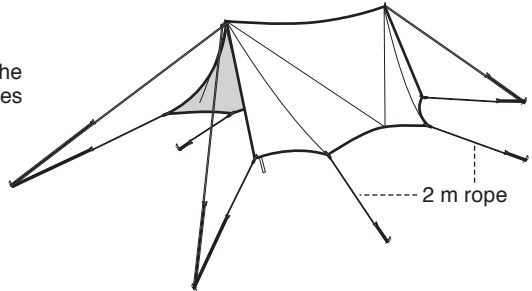
Hook the hooks on the corners of the inner roof to the rings at the corners of the tarp. (4 locations)



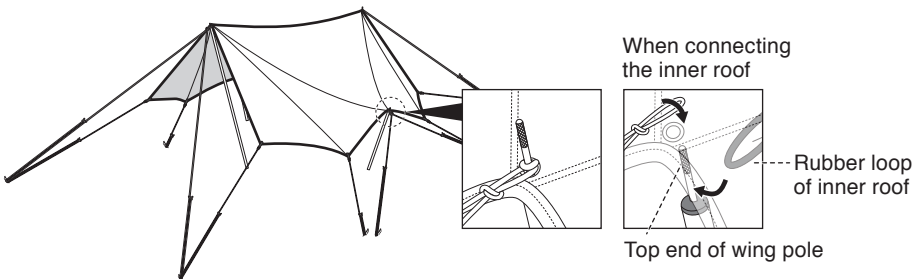
## Springing up the Center of Each Wing

- Springing up the center of each wing can expand the space under the tarp. For this setup, you need two more wing poles and four more pegs in addition to those required for standard setup. Purchase the necessary items upon referencing the recommended sizes below.
- Recommended pole and peg sizes  
 140cm / 4.6' wing pole × 2  
 Peg with a drive length of 25cm / 9.8" or more × 4 (used for the forked rope)

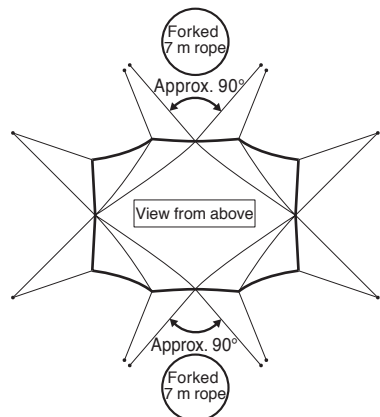
- ① **Loosen the ropes.**  
 To insert the wing poles, while leaving the pegs in the ground, loosen the 2m / 6.6' ropes attached to the tarp. (4 locations)



- ② **Insert the wing poles.**  
 Insert the end of the wing pole into the grommet at the center of the wing of the tarp. Then hook the center loop of the forked 7m / 23' rope over it. (2 locations) Adjust the tensioner position in the return part of the rope end so that all are the same length. If the inner roof is attached, hook the rubber loop at the center of the inner roof wing to the end of the wing pole before passing it through the tarp's grommet.

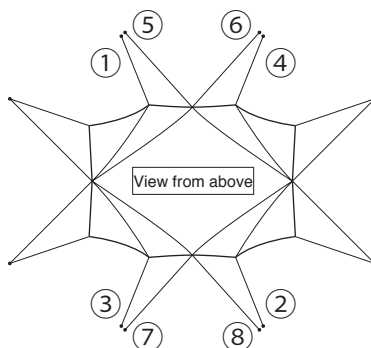


- ③ **Peg down the forked ropes.**  
 Peg down the forked ropes using the picture as reference. Use the same pegs as those used for the ropes inside the wing. Redo the pegging if necessary.



#### ④ Adjust the tension of each rope.

Adjust the position of the tensioner of the 3m / 9.8' and 2m / 6.6' ropes in the order indicated in the picture to apply tension. Pull the ropes evenly, and after the slack of the ridge line becomes appropriate, apply tension to the forked rope. Finally, pull each rope again in the specified order.

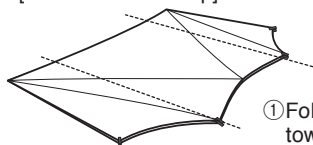


#### Disassembly Procedure Make sure to disassemble with two or more people.

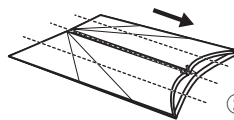
**Start packing up after confirming that there is nothing left under the tarp. If you used a campfire stand or a combustion equipment under the inner roof, always move them outside of the tarp, ensuring sufficient distance away from the tarp.**

- ① If the center of each wing is sprung up, pull down the 140cm / 4.6' wing poles and remove the top end from the forked ropes, the tarp, and the rubber loop of the inner roof.
- ② If the inner roof is attached, remove the buckle after removing the hook at each corner. When removing the buckle, temporarily pull down the wing pole so that you can reach the buckle. Erect the wing pole again after removing the buckle.
- ③ Pull out the pegs for the ropes attached to the corners, except for the main corner of the tarp, and remove the ropes.
- ④ Pull down the 280cm / 9.2' wing pole and remove it from the forked rope and tarp.
- ⑤ Place the tarp and inner roof folded in half on the ground. Fold the tarp to fit the length of the carrying bag and put it in the bag.

[How to fold the tarp]

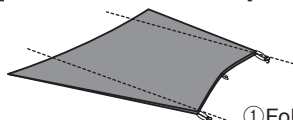


- ① Fold both sides inside toward the center of the tarp.

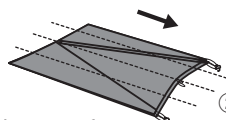


- ② Fold vertically into a quarter and roll it up in the direction of the arrow.

[How to fold the inner roof]



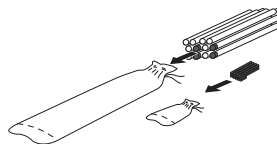
- ① Fold both sides inside toward the center of the inner roof.



- ② Fold vertically into a quarter and roll it up in the direction of the arrow.

- ⑥ Store the wing poles and pegs in the supplied pole case and peg case, respectively. Storing the poles and pegs exposed may damage the fabric of the tarp or the inner roof.

\*Make sure you do not leave any pegs or ropes with the tarp or inner roof.



### **Precautions for Disassembly and Storing**

- Dry well before storing the product.
- Pull out all pegs and clean them. Store them in the peg case with the heads facing down. Make sure you do not lose or forget to pull out any pegs.

### **Emergency Procedure**

- The material of this product may be damaged due to unexpected occurrences. Bring duct tapes, plastic tapes, pipes, and other support as repair supplies so that you can promptly perform emergency procedures. Leaving this product damaged can further expand the tear or other damage beyond repair. Pack up camp quickly in case of severe damage.
- If the material is torn or has a hole, promptly paste duct tape on both sides of the material, or pack up camp.

### **Water-Repellent and Waterproof Functions**

- The material of the tarp is treated with a high-performance water-repellent finish. However, water-repelling performance (water-repelling method and durability) may vary slightly due to the characteristics of the material. Water-repelling performance will decrease after use over a long period of time. Once the water-repelling performance decreases, use a generic water-repellent spray. Before spraying the material, be sure to read the instructions for the spray carefully.
- While the tarp uses waterproof fabric, concentrated exposure to high water pressure due to raining over a long term may cause water to soak into the material. Be cautious when handling.

### **Regarding the Effect of Ultraviolet Rays**

- A UV protection treatment has been applied to the tarp. Ultraviolet rays are harmful to humans. The UV protection treatment will reduce the amount of ultraviolet rays entering the tent, and will also slow the deterioration of material.
- \*The UV protection treatment will not completely shield occupants from ultraviolet rays or completely stop the deterioration of the material.
- Leaving the tarp out in the sun for long periods of time can cause the material to fade in color or deteriorate and lose strength. Do not use this product in a permanent setup.
- The material may deteriorate with exposure to ultraviolet rays. Deterioration may reduce the durability of this product beyond repair.

### **Polyester and Cotton Blend Fabric**

- While flame-retardant material is used for the inner roof, the material may still sustain holes or damage depending on its usage environment or how it is used. Carefully read the precautions in this document to ensure correct use.
- In the case of any adhesion of smoke or soot, or other dirt, remove the dirt by pressing a wet cloth over the dirty area.
- The material is prone to mold growth, unpleasant odor, and staining when exposed to water or moisture. Make sure to dry well before storage. Store this product in a dry place, preferably off the ground.

## Maintenance & Storage

●Before using a product that has been in storage for a long time, check each part for abnormalities. If there are abnormalities, take the product to the retailer or contact Snow Peak Customer Service for inspection or repair. ●In designing this product, we took the material characteristics into consideration and adopted processing and color patterns that will result in less color migration. However, slight color migration may occur depending on storage conditions. ●Storing this product while it is still wet can result in mold growth, unpleasant odor, color migration, and/or deterioration or staining of the material. ●After using the product, dry it sufficiently in a well-ventilated and shaded area and clean the surface with a soft brush before storing. ●Clean and dry the surfaces of the poles sufficiently before storing. Storing them while they are still wet can result in corrosion, which will weaken them. Keep the joints clean and apply a small layer of silicone lubricant. ●Store the product in a well-ventilated area outside of direct sunlight, and away from heat and moisture. ●The material may deteriorate over a wide area depending on use. Products with reduced durability may not be repairable. ●Carefully maintain and inspect the product as instructed above in preparation for the next camping use.

## Warranty

Snow Peak has taken all possible measures to ensure every product is durable and functions correctly. If you find any product defects, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service. If there are apparent defects in the product's manufacturing, the defective product will be repaired or exchanged free of charge. In other cases, Snow Peak will repair the product for an appropriate fee. The decision to repair or replace the product will be at our discretion. Snow Peak will not repair the product for any damage that occurred due to the following: 1. Material deterioration caused by age. 2. Damage caused by modifications or rough handling. 3. Damage caused by inappropriate use not mentioned in the instruction manual. 4. Damage caused by unexpected accidents. 5. Any damage other than defects in the manufacturing process. 6. Damage caused by dust or rust. 7. Damage and defects caused by dismantling the product. 8. Damage and defects caused by dropping, jolting or other shocks. 9. Deterioration or failure of parts due to friction. 10. Damage caused by the use of the product in combination with another manufacturer's products.

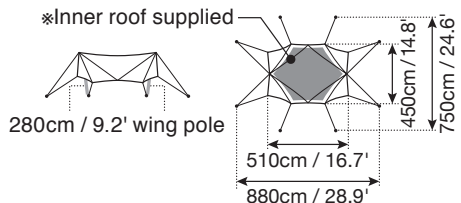
## Repair

- If professional repairs are required, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service.
- When you request repairs, please make sure that the product is dry and clean.
- Please attach a memo or a tag indicating the necessary repair and please write details of how and when the damage occurred.
- Transportation and repair costs are determined as follows
  1. Within warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by Snow Peak.
  2. Outside warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by the customer.

## Specifications

- Material(s): Tarp - 210D Polyester Ox, PU coating  
water pressure resistance: 1,800 mm minimum, Teflon-water-repellent finish, UV protection treatment; Inner roof - blend of polyester and cotton
- Set contents: Tarp, Inner roof, Rope with tensioner (forked 10m / 32.8'x2, forked 7m / 23'x2, 3m / 9.8'x4, 2m / 6.6'x4), Carrying bag, Pole case, Peg case
- Carrying bag size: 83x25x26(h)cm
- Weight: 8.9kg

- Capacity: 6 to 8 people



### Snow Peak USA, Inc.

404 NW 23rd Avenue, Portland, Oregon 97210, USA  
Tel. +1 (503) 461-0781 / Instagram. @snowpeakusa  
Email. info@snowpeak.com / www.snowpeak.com

### Snow Peak, Inc.

456, Nakanohara, Sanjo-Shi, Niigata 955-0147 Japan  
Tel. +81 256-46-5858 / Fax. +81 256-46-5860  
www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA